

分類	3-54	教科名	外国語	科目名	中国語（選択）		
対象学科（コース）	全学科			学 年	3	単位数	2
指 導 目 標	<p>日常的な話題について、中国語で聞いたことや読んだことを理解できるようにする。会話を中心に指導するなかで、中国語の基本的な読み書きができる能力を養い、国際人として積極的にコミュニケーションのとれる態度を育てる。</p>						
内 容	<p>(1) 中国語の挨拶 (2) 中国語の衣食住と言葉 (3) 中国語の学校生活と言葉 (4) 中国語の社会生活と言葉 (5) 中国語を用いた日常会話</p>						
内容の取扱い	<p>(1) 内容の構成及び取り扱いについて、次の事項に配慮する。 ア 聞く・読む・書く・話す、のいずれかに指導が傾かないようにする。 イ 会話を中心に指導し、国際教育の一環として国際人としての積極的な姿勢が育つよう指導する。 ウ 姉妹校の大理農学校を中心とした中国の学校生活が理解できるよう指導する。 (2) 内容の範囲や程度は次の事項に配慮する。 ア 中国語の表記法、辞書の使い方を理解させる。 イ 中国の衣食住・学校生活・社会生活を題材に日本での生活との違いを理解させる。 ウ 中国の歴史や文学を題材に、中国文化と日本文化の違いを理解させるとともに、日常会話が可能な範囲まで学習させる。</p>						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容			予 定 時 間	
	1 学 期 4～6 月	中国語のあいさつ	あいさつを中心に、中国語の表記法、辞書の使用法など中国語を学ぶ基礎を学習			20	
		中国語の衣食住と言葉	中国の衣食住に関する事項を取り扱いながら、中国語の基礎を学ぶ				
		同 上					
	2 学 期 7～11 月	同 上				28	
		中国語の学校生活と言葉	姉妹校である雲南省「大理農学校」などを題材に、中国の学校生活についての基礎を学ぶ				
		中国語の社会生活と言葉	中国の社会生活を紹介しながら、会話を中心に中国語の基礎を学ぶ				
	3 学 期 12～3 月	同 上				22	
		中国語を用いた日常会話	中国の歴史や文学を教材に中国の基礎を学び、会話を中心に中国語の初歩会話ができるようにする				
		同 上					
教科書・副教材他	改訂版「高校中国語」 副教材「中国語入門」						

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
授 業 態 度	◎	○	○	○	
ド リ ル	○	○	○	◎	
定 期 考 査	○	○	◎	○	